

東原遺跡通信 No.3

ひがしぼらいせきつうしん

2009年9月1日

1か月が経過しました

7月30日(木)から調査を開始し、ちょうど1か月が経過しました。調査は順調に進んでおり、踏切北側 A 工区の約 70%の調査が終了しました。これまでの調査で竪穴住居跡が 15 軒確認されています。その中でもNo.10 の住居跡は約 6.5m×5.5mと確認された住居の中で最も大きく、周囲には壁を立てるための溝が掘り込まれ、中央には炉の焼土がしっかりと残っていました。



現地説明会を開催します

発掘調査の現場と出土品をご紹介します。現地説明会を開催します。

是非、この機会に調査現場までお越し下さい。

日時 平成 21 年 9 月 19 日(土)
午前 10 時～
午後 1 時 30 分～
(雨天決行)

内容 竪穴住居跡や出土品の見学
(職員が説明いたします)

※十分な駐車スペースが確保できませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。



竪穴住居跡から完全な形に近い状態で出土した弥生土器

浜名高校史学部が発掘体験に訪れました

浜名高校史学部は、1960～80年代にかけて22回にわたって東原遺跡の発掘調査を行ったという素晴らしい歴史と伝統があります。その後輩のみなさんが発掘体験に訪れました。



こんな土器が出てきてびっくり！



祭祀に使ったミニチュアの壺
(高さ約5cm)



発掘した竪穴住居跡の前で記念写真・・・1日よく頑張りました

完全な形で出てくるかと思
いドキドキしましたが、口の
部分だけで、ちょっと残念！

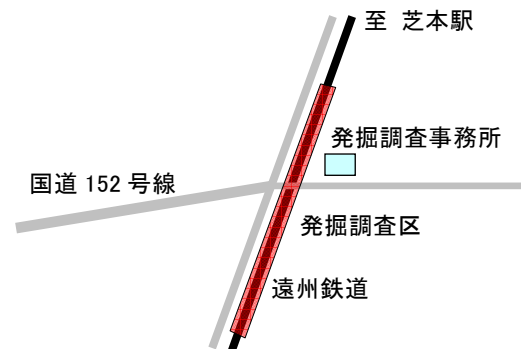


壺の口縁部分(直径約15cm)

遺跡の見学について

遺跡の発掘作業は平日、午前8時30分～午後4時30分を実施しています(雨天時は作業を休止します)。作業時間内でしたら、調査現場は見学いただけます。

なお、現地は危険な箇所がありますので、作業時間以外の調査地内への立ち入りはご遠慮願います。



編集発行
現地連絡先

浜松市埋蔵文化財調査事務所
東原遺跡調査事務所

TEL485-3465
TEL586-1233